

講義名	キャリア実践論(3年生のみ)			授業形態	
担当教員	前川 明	開講期・曜日・時限	前期 木曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生

### 主題と概要

3年生の前期から始まる本格的な就職活動に向けた実践演習です。本講義では、ChatGPT等の生成AIを「優秀なキャリアアドバイザー」に見立てて活用する手法を取り入れます。自己分析、業界・企業研究、書類作成の自ステップでAIと繋打ちを行い、効率化と質の向上を両立させます。さらに、AIには代替できない「対人コミュニケーション(面接・グループディスカッション)」を、実践的なワークショップを通じて強化します

### 到達目標

到達目標は、「なぜ働くのか」「あなたの強み」「あなたにとってよい会社の条件」という根本的な問いに対し、生成AIを思考のパートナーとして活用しながら、自分なりの確固たる答えを導き出すことです。

- AIとの対話による自己深化: 生成AIを活用して自己分析を客観視し、自身の強み・弱みを多角的に言語化する。
- AI時代の企業・業界研究: 変化の激しいビジネス環境において、AIが仕事に与える影響を理解し、志望動機とキャリア戦略を策定する。
- 実践的なアウトプット: AIの助けを借りつつも、最終的には「自分の言葉」で語る自己PRやエントリーシートを作成し、面接・グループディスカッションでの対話力を高める。

### 提出課題

- ・毎回授業のミニレポート
- ・課題レポート(1回)
- ・企業で求められる基礎能力(筆記試験)の小テスト
- ・期末レポート

### 課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

課題(レポートや小テスト等)を提出した次の授業で、課題の全体講評を実施します。また、毎回の授業で提出するミニレポートについてはクlicker(Respon)を使用し、次の授業の冒頭で、前回授業のミニレポートの内容(感想、質問)を紹介し、必要に応じて、解説、回答を行います。

### 評価の基準

・毎回の授業に関連してのミニレポートの作成(45点)

・課題レポート(原題)(10点)

・企業で求められる基礎能力(筆記試験)の小テスト(10点)

・期末レポート(35点)

期末レポートの提出のない場合は単位認定しませんが、必ず期末レポートの提出をお願いします。それぞれの課題は期限内の提出、内容、記入量(指定された文字数以上)を基に評価するため、提出しただけでは評価しませんので、注意してください。

### 履修にあたっての注意・助言他

- ・この授業はいずれ社会に出て行くための練習の場でもあるため、社会生活を送る上で必要なルールやマナー(時間を守る、私語を慎む等)を守って出席してください。
- ・提出課題(課題レポートなど)は必ず提出してください。
- ・3年生から4年生にかけて、就職活動のピークを迎えますので、就職希望の学生は必ず受講し、日頃からテレビ、インターネットのニュース、新聞等で社会全般についての情報に関心を持ってください。

### 教科書

.使用しない。

### 参考図書

.なし。

### その他

毎回の授業に使用する資料は配布します。また、参考文献は授業内で紹介します。

### 授業計画

- イントロダクション: 生成AIが変える就活と、本講義のねらい方  
 <予習>シラバス、特に主題と概要、到達目標を事前に確認すること。就職活動に関する内容について、インターネットや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を整理すること。また、講義内容に関連する情報やニュースを調べて理解を深めること。(120分)
- 働くことの意味: 自身のキャリア観とAIとの役割分担  
 <予習>自分自身の働く理由について、これまでの経験や取り組みを振り返っておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を整理すること。また、再度、自分がなぜ働くのか考えておくこと。(120分)
- 自己分析(AI活用編): ChatGPT等との対話による強みの深掘りとエピソード抽出  
 <予習>自分の自身の学生時代を振り返った上で、自分の強みや弱みについて考えておくこと。(120分)  
 <復習>生成AI(ChatGPTやGeminiなど)について、どのように活用するか、学んだことを、実際に使えるようにしておくこと(120分)
- エントリーシート・履歴書作成: 「自己PR」「ガクチカ」を、AIを相手打ち相手に完成させる。  
 <予習>エントリーシート・履歴書内容について、インターネットを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を整理すること。また、第3回目に学んだ自己分析の内容を活用して、自身の自己PRやガクチカを生成AIを活用して作成すること。(120分)
- 筆記試験: SPI・非言語分野の対策  
 <予習>SPI・非言語分野の対策について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を復習すること。また、希望進路により課される試験の違いを調べておくこと。(120分)
- 筆記試験: SPI・非言語分野の対策  
 <予習>SPI・非言語分野の対策について、インターネット、本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を復習すること。また、希望進路により課される試験の違いを調べておくこと。(120分)
- 社会・企業を取り巻く環境の変化: AI/DX時代の産業構造の変化と音響を知る。  
 <予習>AI/DX時代の産業構造の変化について、インターネット、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。(120分)
- 企業研究の実践: 生成AIを活用して業界・企業を多角的に分析する。  
 <予習>自分の応募しようとしている企業や自治体について、インターネット、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。(120分)
- 企業研究: 企業を複数社招き、夏のインターンシップ&キャリアの準備をする。  
 <予習>応募を考えている企業や自治体について、ホームページ、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。(120分)
- 企業研究: 企業を複数社招き、夏のインターンシップ&キャリアの準備をする。  
 <予習>応募を考えている企業や自治体について、ホームページ、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、企業や自治体を調べて理解を深め、応募するための準備をしておくこと。(120分)
- グループディスカッション: 企業視点を取り入れた合意形成の実践演習  
 <予習>就職活動で実施されるグループワークやディスカッションの内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、就職活動でのグループワークやディスカッションの事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。(120分)
- 面接: AI面接練習ツール等を活用した想定問答と自己客観化  
 <予習>就職活動で実施される面接の内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、就職活動での面接の事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。(120分)
- 面接: 実践的模擬面接(対話力と非言語コミュニケーション)  
 <予習>就職活動で実施される面接の内容について、就職サイトや本学図書館などを利用し、下調べしておくこと。(120分)  
 <復習>講義内容を振り返り、就職活動での面接の事例を調べて理解を深め、準備をしておくこと。また、オンラインでの選考についても調べておくこと。(120分)
- キャリア戦略の総括: 夏休み以降の行動計画を策定する。

### 授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア:PBL(課題解決型学習)	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ:ディスカッション、ディベート	エ:グループワーク
オ:プレゼンテーション	カ:実習、フィールドワーク
キ:その他(A・L型であるけれども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

当該科目は、社会に出るために、自分の強み・弱みを知ること(自己PR)。また、働くことの意味(価値観)、自分にとって良い会社の定義で志望動機を考えること。さらに、自己アピール力、プレゼンテーション力、会話力(面接・グループディスカッション)を高めるために、実践的な演習を交えて展開することを目的とした授業であり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソンの育成」という本学のめざすに合致しており、その中でも特に就職活動を進めるための知識を実践で生かせるようにする「知識を知識に交換できる 論理的思考力を持った人材」を育成することに合致していると考えられる。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業内での設問や毎回授業のミニレポートはクlicker(Respon)を使用し、授業中の教員からの設問についてはリアルタイムで意見の解説を行い、授業最後に回答するミニレポートについては次の授業の冒頭で、前回授業のミニレポートの内容(感想、質問)を紹介し、必要に応じて、解説、回答を行います。

### 実務経験の有無及び活用

実務経験あり  
 小売業での販売職(3年)、洋菓子メーカーでの人事(採用・教育)(5年)を経て、その後、21年間、キャリア教育の講師、就職アドバイザーとして大学生の就職支援、キャリア教育、転職者の面接指導、面接のセミナー、企業の採用支援(面接代行)に従事している。その経験を生かして、大学での学びや大学生活(課外活動など)での経験が、どのように社会で役に立つのかを実例を交えて解説を行います。

### 備考